

ばんけい

教育ほつとにゅーず

かわら版

こ みち
教育の小径 No.116

2018 June

6月号

(一財)総合初等教育研究所参与
前 国士舘大学教授

北 俊夫先生



今月のことば

とぎ かね
時は金なり

一旦過ぎ去った時間は取り戻すことができず、お金と同じように貴重なもの、時間を無駄に浪費してはいけませんという意味です。Time is Money.の訳語です。

「深い学び」をどうつくるか

- 「深い学び」は、子どもたちの主体的な学びと対話的(協働的)な学びを充実させることによって実現するものです。
- 「深い学び」の姿は、学習の始めと終了時の状況を比べるなど「時間差」で捉えることができます。このことを子ども自身に意識させ、教師が把握・評価することがポイントです。

「深い学び」とは何か

これまで、「確かな学び」「豊かな学び」など、さまざまな言い方がなされてきましたが、「深い学び」とはどのような学びなのでしょう。

「深い学び」とは「主体的な学び」「対話的な学び」とともに、アクティブ・ラーニングの視点とされてきました。ここで説明された3つの視点は、それぞれ独立したものとして受けとめられがちでしたが、次のように関連づけて捉える必要があります。

「主体的な学び」とは自ら問題意識をもって学ぶことであり、いわば「自学」です。学習は個別に成立し、多様に展開される営みですから、学習に対して主体的に取り組むことは、深い学びを実現させる基本となるものです。

一方、「対話的な学び」とは、友だちと協力し合いながら学ぶことから、「協働的な学び」でもあります。いわば「共学」です。学校や学級は多様な子どもたちで構成されている集団ですから、学校ならではの学びのスタイルであると言えます。

「深い学び」とは学習に深まりがあることであり、いずれの教科においても授業の質の向上を目指しているものです。学びの深さを質的に捉えること

が大切です。このような深まりのある学びは、自ら学ぶ力(自学力)とみんなと学ぶ力(共学力)を発揮することによって実現します。

「深い学び」を捉えるポイント

学びの深まりは、ある時点における学習状況を静的に捉えるだけでは、深まりの実際を把握することができません。深いかどうかは、変化や違いを何かと比べるなど相対的に捉えることによって把握することができます。

授業において「深い学び」を捉えるポイントは「時間差」にあります。例えば授業の始業時における考えと終業間際の考えを比べると、学習をとおして思考の仕方がどのように変わったのか、理解がどのように深まったのか、深まりの姿を捉えることができます。

授業においては、終末場面の指導にポイントがあります。本時のまとめをノートなどに書かせるとき、始めに考えていたことや理解していたことと比べて、自分の考えや理解がどのように変わったかをまとめさせます。このような工夫をすることによって、子ども自身が自らの学びの深まりを意識し、自覚することができるようになります。

例えば、「授業の始めには、スーパーマーケットで働いている人たちは、

品物をただ並べているだけだと思っていましたが、値段の付け方や品物の並べ方を調べたら、いろんな工夫をしてたくさん売っていることがわかりました。」といった記述や、「始めは、跳び箱の5段が怖くてなかなか跳べませんでした。でも、〇〇さんから『前のほうに手をつけるといいよ』とアドバイスを受け、何度も挑戦したら跳べるようになりました。頑張っってよかったです。今度は6段に挑戦したいです。」といった発言です。

教師は記述の内容を読んだり発言を聞いたりすることによって、一人一人の学習状況を理解し、「深い学び」の実際を把握することができます。このことは一人一人の学びを質的な側面から評価することにほかなりません。

授業の終末場面では、思考や理解の変容ぶりや成長した様子を生き生きと発言したり、ノートに記述したりする子どもたちが出てくることを期待したいものです。

このように、「深い学び」を子どもと教師の両方から捉え、深まりのある学びを実現させるようにします。

今月の
記念日雷記念日
(6月26日)

930年のこの日に、平安京の清涼殿に雷が落ち、大納言の藤原清貴が亡くなりました。太宰府に左遷され亡くなった菅原道真のたたりとされました。これに因んで制定されました。

子どもが学用品を忘れたとき

算数の時間に三角定規を使って学ぶ場面がありました。ところが前日に連絡帳に書かせたにも関わらず、忘れた子どもが数人いました。どうしたらよいでしょうか。

授業で使う学用品を忘れると、その時間の学習がストップしてしまうことがあります。そのため、前日の帰りの会などにしっかりメモさせています。それでも持って来ない子どもがいると対応に苦慮することがあります。

こうした場面で、まず確認したいことは、三角定規を持ってくることを「忘れたのか」「持って来られなかったのか」です。前者はうっかりミスであり、後者は家庭などの事情によるもので、本人に直接の責任が無い場合もあります。原因によって指導のあり方や対応の仕方が変わってきます。

忘れた場合には、その原因と今後の対策を考えさせます。学習に遅れが生じないように友だちと一緒にやるよう促したり、教師のほうに予備がある場合には貸し与えたりします。事情があって持って来られなかった場合には、事の経緯を保護者に連絡し、率直に相談しながら、今後について共に考えます。

子どもに忘れ物は付き物です。忘れた背景を踏まえ、十分な配慮をしつつ指導します。子どもによっては、生活習慣の改善を図るよう、家庭の協力を得る必要もあります。



教育の動向

土砂災害防止月間

わが国には、土石流、地滑り、急傾斜地の崩壊といった土砂災害の危険箇所が約5万2千箇所あると言われています。全国の約9割の市町村が土砂災害の危険と隣り合わせだということです。他人事ではありません。

昭和57年に長崎で発生した豪雨災害を契機に、6月を「土砂災害防止月間」として定められました。これは、土砂災害防止に対する国民の理解と関心を深めるとともに、土砂災害に関する防災知識の普及、警戒避難体制の整備促進などの運動を強力に推進し、土砂災害による人命、財産の被害の防止

に資することを目的としています。

内閣府が昨年1月に実施した防災に関する世論調査によると、災害が起こったときの対応として、「自分で身を守る（自助）」と答えた割合は39.8%でした。これは前回の調査より約1.4%も増えています。「地域などで助け合う（共助）」と答えた割合は24.5%で、これも前回より約1.4%増えています。一方、「国や自治体による支援（公助）」をあげたのはわずか6.2%に留まっています。「自助、共助、公助のバランスをとるべき」と答えたのは28.8%で、前回より30%近く減少しました。

土砂災害防止教育を進めるとき、地域の地象などの条件とともに、こうした世論調査の結果も参考になります。

シリーズ 新学習指導要領のキョウブツト解説 その8

授業時数の扱い

各教科等の授業時数は学校教育法施行規則に「別表」として定められており、授業時数を確保することには重い意味があります。ここでの1単位時間は通常45分とされています。

時間割の編成に当たっては、各教科等の特質に応じて、10分から15分程度の短時間授業（モジュール学習）を実施することもできます。例えば1校時の前に15分間のミニ授業を帯状に設定して、3コマ分を合わせて1単位時間にすることができます。

この場合、当該教科の特質や指導内容を踏まえ、教師が指導の成果を把握するなど、授業として成立していることが条件になります。単なる活動をさせるだけでは、授業時数に含めることはできません。

今回の改訂では、高学年に英語科が週当たり2時間、中学年では英語活動が週当たり1時間創設されました。4～6年は、年間の授業時数が1015時間（週当たり29時間）になりました。週当たり1単位時間増え、時間割の編成が課題になっています。

授業時数を確保するために、土曜日授業の実施や長期休業日の短縮などが考えられています。また、週当たり1コマ増やす方法もあります。前述したモジュール学習もその一つです。実施の時期は、朝のほか、昼休み、下校前に時間を設定することができます。

文部科学省は、移行期間中は総合的な学習の時間の70時間の内、15時間を英語科に充てることができるとしています。英語科をモジュール学習として実施するとき、英語指導手の勤務様態と関連を図る必要があります。

INFORMATION

豊富なラインナップ! 移行措置対応 ぶんけいの選べる夏休み教材

おススメ! 4教科 1~6年



充実の付録

- 見やすい3色刷り縮刷解答
- まとめのテスト（国・算）2枚
- わくわく夏休み（予定表・日記）
- 読書感想文の書き方（3~6年）
- 英語の学習シート（5・6年）
- 移行措置対応 追加漢字の練習シート（4年）

4教科の前学年までの復習をプラス

ぶんけいの夏休み教材

検索

1~6年

4教科



2教科



2教科



問題量、教科をクラスの状態に合わせて選べる

編集後記

夏休みに向けて、小学生を対象にしたプログラミング体験教室が増えています。2020年のプログラミング教育必修化に伴い、ますます注目されるでしょう。大人も一緒にできる機会があれば是非参加してみたいです。（K記）



企画・編集：ぶんけい教育研究所
発行：株式会社文溪堂
発行日：2018年6月1日